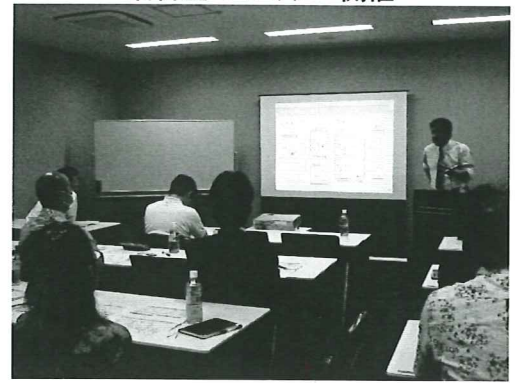


事業再生の実例から解説

「中小企業を救え」

名古屋でセミナー開催



6月13日(水)にウイंकあいち(愛知県産業労働センター)にて、「中小企業を救え」事業再生の実務と実例」を開催。税理士、会計士、経営指導者、経営者の方々、計14名が参加。債権債務の一般的な流れ、事業再生の実務、最新の金融情勢まで実例を基に解説。質問も実践からの質問が多くあった。セミナー後は現状の

行き詰まりに対するご相談等、4組の無料個別相談を行った。

個別相談会実施 渥美商工会にて

6月21日(木)田原市役所渥美支所にて、渥美商工会主催事業再生個別相談が開催された。アドバイザーとして弊社、森井が担当させて頂いた。当日は2組のご相談あり。「安心しました」の声も聞かれた。

「金融円滑化法終了」 間近

「今後の金融情勢と中小企業の活きる道」セミナー開催

名古屋で10月11日に開催
来る10月11日(木)にウイंकあいち(愛知県産業労働センター)にて、「金融円滑化法終了間近!今後の金融情勢と中小企業の活きる道」と題し、セミナーを開催する。中小企業の融資の返済を猶予する、中小企業金融円滑化法の期限が来年3月に迫る

中、金融情勢の変化と今後の流れ、最新の再生事例について解説予定。基礎編、事例編と2部構成。会費は各五千元。セミナー終了後、無料個別相談も行う(希望者のみ要予約) 名古屋税理士会、東海税理士会認定研修にも認定されている。問合せは辻・清水まで。

新規相談者勉強会 会開催 参加費無料

新規相談の窓口として、毎月無料の勉強会を開催している。債務に対する考え方、いかに自宅、事業を守るか、事業の再生・再編・承継等を解説。9月26日(水)、10月23日(火)、17時より開催、19時終了予定。(要予約)場所は、(株)ビッグベン総合研究所。問合せは辻・清水まで。

「人生山あり谷あり」

〈第一回〉

借金の悩みは実際の問題よりも心理的な負担が大きくなってしまうことが多々あります。人に相談しにくい悩みであり、ともすれば最悪の事態も招きかねません。ここでは、借金を抱えた中でどんな不安や苦しみがあったのか、またその悩みはどう変化していったのか、ご相談者の方の生の声をインタビュー形式でご紹介していきます。(取材 辻愛子)

運送業Tさん(仮名) 運送会社を倒産され会社がなくなつたにも関わらず、多額の保証債務が残っており、個人保証で10億円程の債務があり、金融機関から返済を迫られている状況で、ご相談にきました。地域では名の知れた実業家であり、関連会社を含め4社所有。最盛期には年商15億円以上の売上がありました。

Q、借金に対してどんな心理的な不安や苦しみがありましたか?

A、まず、自己破産に対する不安がありました。自殺までは考えませんでした。夜逃げを考えていた。もうここには住めないのではないかと。自己破産の申立てを行った後、取立てが来るのではないかと恐ろしく、2日間には家にいても心配を消すように、ローンで生活をしました。

少しホッとしたのもつかの間、3カ月程経った頃、突然、担保に入っていた収益ビルの家賃収入の半分が銀行に押さええられました。有無を言わず剥

ぎ取られる感覚。これはもう時間の問題。住む所も、収入も突然奪われ、いつかはすべてがなくなってしまう。そう考えると、どう生きていけばいいのか分からず、先が見えない。恐ろしさに恐怖を覚え、その手に渡れば、そこに住む住人さん方とお付き合ひも余りにも不義理な気がして気がかりでなりませんでした。

どれもこれも、すべてが銀行のペースでことが運んでいってしまうかと思うと、やりきれない思いでいっぱいでした。その頃、御社の存在を知り、半信半疑で門を叩いてみました。

Q、弊社に出逢って不安がどう変化していきましたか?

A、最初は半信半疑でしたが、お話をし、「大丈夫ですよ」の一言にホッとしました。銀行交渉も一緒に同行頂き、個人の再生スキームを組んで頂いてご指導頂いた結果、住む所と、最低限の収入の確保まで何とか漕ぎ着けることができました。

今までずっと抱えていた闇のような不安が取り除かれていくようで、自然と笑顔がでる生活に変わっていききました。気になっていた住人さんのことも、2年間は管理人を継続して任せて頂けることになり、

心の整理もしながら、住人さんに関ることができました。

Q、今、借金で不安の中にいる方にメッセージをいただけますか?

A、まずは、決して一人で悩まないこと。一人で考えると悪いことしか考えない。あと、身近な弁護士にまず相談する人が多いが相談窓口は様々。それがすべてじゃないと伝えたいです。自分はず、顧問弁護士さんに相談し、法人の破産申立てを行う流れになりましたが、もし、当初から御社に相談していたら、別の方法があったと今になって思っています。費用面にも関わってくるこ

株ビッグベン総合研究所

※10月1日より社名が株式会社 中小企業経営支援センターに変わります

Tel:052-231-0078 Fax:052-231-0533
http://www.bigben.co.jp e-mail:info@bigben.co.jp

となので、よく検討した上で決めた方がいい。必ず道は開けるので、自分ひとり悩まないことです。